

NEWS LETTER



△マスクがあってもなくても笑顔が増え、活気づいてきました！

CONTENTS

- ・ちがさきサポセン活用術！
- ・2023 サポセン主催
イベント・プログラム
- ・令和5年度実施
市民活動げんき基金補助事業
- ・「さぼちゃんが行く！」
くらし安心部市民自治推進課
- ・ユースボランティア茅ヶ崎2023
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



貸出文具前に鎮座する「ちびさぼちゃん」は、かつて開館前の清掃作業に来てくれていた編み物上手な！さん作。サポセンスタッフが家の断捨離で五月人形を処分する際、今大注目の「兜(かぶと)」は何かには使えるのでは？と持ってきたところ、この「ちびさぼちゃん」にシンデレラフィット！気づくと利用者さんたちも折り鶴やコマ、干支のうさぎなど自作の飾りつけを次々と持参。日増しに活気づいてきています！

開催案内

ITスキルアップミニ講座1「PhotoScapeX」画像編集

- ◇日時：6月27日(火)13:30～17:00
- ◇場所：ちがさきサポセン（フリースペース大）
- ◇対象：市民活動団体、自治会、社会福祉法人、公益法人、公共施設等のスタッフやボランティア活動を始めようとしている方
- ◇講師：大木 伊都子さん（NPO法人パソコンボランティア湘南）
- ◇内容：写真編集やカラージョー連結、GIFアニメなど基本操作を学びWebやチラシに活用できるオリジナル画像を作成
- ◇参加費：500円（資料代）
- ◇持ち物：筆記用具、ノートPC(OSWin10.11)、
Photo Scape X (事前にMicrosoftStoreで無料ダウンロード)
※デスクトップPC所有の方にはサポセンの貸出PCが利用可(要申込/先着2台まで)
- ◇定員：15名（要申込・先着順/1団体2名まで）



▲詳細・申込はコチラ



ミニ講座 今後の予定	
8月29日	Wordでチラシづくり
10月31日	Googleクラウド活用①
11月28日	Googleクラウド活用②
1月30日	PowerPoint活用 ▷団体紹介動画作成、 YouTube配信

新しい出会い・笑顔・元気あふれる

どんな施設? >>>

「市民が主役のまちづくりの拠点」

年間 346 日、1 日 12 時間オープンで市民活動をする
みなさんをサポートします!



道沿いの花壇には季節の
花がみなさんをお出迎え

お花が好きな方・大募集!
花壇のお手入れを一緒に
してみませんか?
~窓口までお声かけください~



「エコな取組みを
しています!」

- ・みどりのカーテン
- ・自販機を置かない
- ・必要な所だけ点灯
等々

エコな取組みの
詳細はコチラ▼



2009 年 7 月、市民の力でセンターの屋根の上に太陽光発電設備
「れんこちゃん 1 号」が設置され発電状況を見ることができます。
また 2020 年には蓄電池が設置され、昼間に太陽光発電で蓄電した
電気を夜間に使用したり、災害時の電力供給が停止した時にも
電力が確保できるようになりました。

設置：NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク(ちがさき REN)



施設 MAP

バリアフリー対応
多目的トイレも完備



市民活動やボランティアなど公益的
な活動をしている人、これから活動
しようと考えている人たちが
たくさん利用してるよ



フリースペース・大



フリースペース・小



POINT 「場の提供・その1」

- ◎夜 9:30 まで OPEN!
(夜間利用は比較的空いています)
- ◎予約なしで使える
(利用人数が多い場合などは予約がオススメ)
- ◎駐車場(14 台)、障がい者優先駐車場(1 台)がある
- ◎大型・小型モニターが使える
(ZOOM や会議資料をモニターで共有し紙削減!)
- ◎Free Wi-Fi が使える
(Freespot Chigasaki、サポセン専用アクセスポイント)
- ◎ホワイトボードが使える
- ◎飲食ができる ~ごみの持ち帰りにご協力ください~
(コロナ感染拡大防止のため節度ある範囲で)

プレイルーム/会議室



やわらかい床素材に改良!

- ◎子連れOK
(座卓、座布団あり)
- ◎個室会議室として使える
(定員 8 名程度)



『思いがけず他団体と
交流や繋がりが生まれ
たりすることもあります』

POINT 「場の提供・その2」

『資料づくりはサポセンで完結』

◎印刷機は2台！

用途にあった印刷機をスタッフがおすすめします

- ①単色印刷機 Duplo ▷▷ **大量印刷におすすめ！**
- ②カラー印刷機 RISO ORPHIS ▷▷ **とにかく安く早い！**

- ・写真やイラスト入りの文書はデータを USB メモリで持込み、PC と印刷機を接続して印刷すると仕上がりがキレイ！
- ・ページ数の多い資料など「小冊子」の印刷もサクッとできちゃう！
- ・作業台が広く、文房具(ホッチキス、はさみ、セロテープ、のり、カッター、筆記用具などを借りて資料づくりがスムーズに進む！ **★家庭で眠っている文房具の寄付歓迎★**
- ・コピー機、丁合機・紙折り機・裁断機・ラミネーターも揃ってる

印刷機の使い方も
スタッフがサポート！

印刷・作業コーナー



貸出文房具の一部

POINT 「情報収集」はここで！

『情報の宝庫！いい情報が見つかるかも…』

掲示物コーナー



- ・団体の情報、ボランティア情報、会員募集などチラシが豊富！
- ・団体メモリーファイルで過去から現在の会報やイベントチラシなど情報 get
- ・神奈川新聞、タウンニュースやその他地域情報紙も読めます👁️
- ・「声の広報」あります！（「広報ちがさき」を音声で聞くことができます）



図書コーナー



貸出パソコン（無料）



『最新の OS/Windows11 で作業効率アップ』

- ・活動に必要なインターネット閲覧、文書作成/印刷用にパソコン4台とプリンターを設置(プリント代は有料)
- ・月2回、パソボラ湘南主催のIT支援も開催中(詳細はP8)

- ・地方自治体向け情報紙、『ソトコト』『ガバナンス』が揃ってます。市民活動やまちづくりに関する旬な書籍が充実！貸出もok



POINT 「貸出」

『〇〇借りたいな...サポセンに問い合わせしてみる価値あり！』

ロッカー(有料)



- ・団体の資料や物品保管場所に便利！1ヶ月から利用可能(随時受付)

備品(一部有料)



プロジェクター スクリーン

- ・イベント、会議、上映会、講演会など使える備品がいろいろ。

名札ストラップもあります



長机

レターケース(無料)



- ・郵便物や連絡書類の取次に利用できる
(使用例：郵便物をレターケース気付で受取り)



窓口相談



施設の利用方法、市民活動やボランティアについて、総勢20名のスタッフがあなたをサポート！NPOの立ち上げ・運営、助成金、協働に関するご相談など、どんな小さなことでも共に考え伴走します。



施設の詳細はコチラ▲

2023 年度 サポセン主催 イベント・プログラム

市民活動の相談、団体の広報支援、人と人がリアルでつながる
学びや交流の場の提供など、今年度の事業からピックアップ！



最新情報は HP で！

サポセンや市民活動、団体について知りたい

ホームページ/SNS

●施設の利用案内

休館日や利用制限などお知らせ

●サポセン主催事業

イベント開催案内ほか、実施報告も充実

●ニューズレター

●市民活動団体ガイドブック

団体提供情報をもとに 315 団体を紹介(5/20 現在)
分野別、キーワード検索できます

●NPO 追っかけレポート「さぼちゃんが行く！」

ニューズレター連載中の団体深掘記事をまとめ読み！

●市民活動のイベント情報

茅ヶ崎を中心に開催されるイベントや講座の
最新情報が満載。情報提供お待ちしております

●お役立ち情報いろいろ

助成金、講座、団体支援情報、リンク集など

●SNS による情報発信



「茅ヶ崎サポセン」



「ちがさき市民応援団」 ※公益活動をする人たちの交流の場



「ちがさき市民活動サポートセンター」



@chigasapo



@chigasakisapocen

注目記事を
チェック！

ニューズレター

奇数月(5・7・9・11・1・3月)末、1,500 部発行。
データベース登録団体には郵送とメール配信にてお
届け。市内公共施設に配架ほか、関係施設・機関にも
情報提供しています。

若者の皆さんにはこちらをおすすめ

ユースボランティア茅ヶ崎 2023

中学生から大学生ぐらいまでの青少年が参加でき
る夏休みボランティア体験プログラム。一人ひとりの
興味・関心から出発して、自分自身で受入先との調整
をするなど、主体性を重視したプログラムと
なっています。2003 年度より社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会と共催で実施。
(2022 年度は 154 名が参加しました)

*2023 年度募集詳細は P8



イメージキャラクター
ドリミー

若者ボランティア支援

ひとりひとりの自分らしい活動を一緒に探します。
サポセンでも随時、相談・活動受入れ中！

茅ヶ崎高校ボランティア同好会、茅ヶ崎西浜高校
JRC 部ほか、鶴嶺高校 JRC 部、個人の高校生や社会人
が「ユースボランティア」や「こどたん+プラス」など
のイベントでも活躍しています！

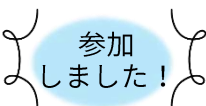
(2022 年度はのべ 131 名が参加しました)

ボランティア塾 in 鶴嶺高校

9/28(木)実施予定

鶴嶺高校 1 年生対象、「探究学習」の授業協力。
生徒が地域や社会課題を知り、自分の生き方を見つめ
直す機会となるよう、市民活動団体による、体験型授
業をコーディネートします。

(2022 年度は 15 団体が参加しました)



参加
しました！

4月30日(日) 春の市民まつり

@茅ヶ崎市役所本庁舎 1 階市民ふれあいプラザ

予報は大雨でしたが早くに雨が上がり、
3 年ぶりの市民まつりは大賑わい。

行政ブースの一角に設置したサポセン
ブースには約 200 名の市民が訪れました。
子どもたちには、ぬりえや新聞紙で作るか
ぶと、クイズ、さぼちゃんの顔出しパネル
での写真撮影などを楽しんでもらいま
した。また、サポセン PR やげんき基金の紹
介・募金活動、イベント情報の入手方法に
ついてのアンケートなども行いました。



◀茅ヶ崎のイベント
情報の入手手段
をアンケート。広報
ちがさき・タウンニ
ュース等紙媒体が
25%、市 HP が
15%、口コミが
13%の順でした



▲ぬりえに没頭する子どもたち
▲クイズでサポセンを紹介

知識を深めたい、スキルを身につけたい

IT スキルアップミニ講座 *P1 参照

講師は特定非営利活動法人パソコンボランティア湘南のメンバー。団体広報やプレゼン資料作成、運営面で役立つパソコン利活用の実務講座を開催します。

NPO 講座 *秋以降実施予定

団体の運営（組織基盤強化や資金調達、会計実務）、広報力アップ（チラシづくりやインターネットによる情報発信）等、市民活動に役立つスキルや知識を深める学び講座。市民活動の状況調査アンケートの結果も勘案してニーズに即した内容で企画します。

昨年度は、ホームページ制作や SNS 活用のほか、行政のしくみを学ぶ講座を実施しました。

連携して市民活動の輪をもっと広げたい

こどたん+プラス 2024 *3月中旬開催予定

ちがさきを知る、みんなでつながる、新しいことにチャレンジする～こどもからおとなまで、多世代でつながる体験型のおまつり！

市民活動団体や行政、地域の団体や事業者、茅ヶ崎をもっと元気にしたい！と、自発的に活動する人たちと一緒に企画、実施しています。

いろんな体験企画で市民活動をPRするよ！



2022 年度は 3 年ぶりの対面開催を復活！サポセン会場にて、ワークショップや物品・飲食販売など参加団体による企画に加え、サポセン企画「サステイナブルアクション」「ワードラリー」「ゆるっとつながろうコーナー（開設 20 周年企画つながりアンケート、フォトスポット）」などを実施しました。

(18 団体 25 ブース出展、参加者約 1,300 名)



◀こどたん+2023
の様子は NL87 で



特設ページアーカイブ▶

◀今後の予定▶

- ・10月 キックオフ交流会（参加募集説明会）
- ・12月 場所調整会議
- ・3月9日(土)・10日(日) 本番（サポセン会場を予定）

【市民活動パネル展@市役所】も3月に開催予定！

活動している人同士でつながりを深めたい

SDGs カフェ *秋以降年3回実施予定

持続可能な開発目標 17 のテーマにちなんだ様々なゲストを迎え、私たちが今できることについて学び語り合います。出会った人たちがつながり、次へのアクションのきっかけをつくる交流会。

- 第1回 キックオフ「SDGsの基礎知識と取組事例紹介」
- 第2回 スポーツ/ 第3回 環境(ちがさきのごみ)
- 第4回 ユニバーサルデザイン
- 第5回 障がいのある人の意思決定支援
- 第6回 休耕田んぼの活用で地域交流

今年度は、多文化共生の地域づくりなどのテーマで開催予定です。



▲第5回は申し込んだ方が全員参加！リアルな対話や交流を求める人たちの熱気であふれました

地域の居場所づくり交流会VIII

*2~3月頃1回実施

様々なタイプの居場所や先駆的な取り組みの事例紹介、居場所開設のヒントや運営ノウハウについての学びとワークショップ、交流会。2019年度の交流会IVがきっかけで生まれた「茅ヶ崎居場所づくりネットワーク」と Facebook 等を通じて情報交換を行いながら企画しています。

補助金を活用して活動を発展させたい

げんき基金・団体支援 *P6 参照

●補助事業への申請を考えている団体向け

- 12月 制度説明会（主催：茅ヶ崎市）
- 12~1月 「伝わる！企画書作成会」
- 申請や3月プレゼンに向けての個別相談

●補助事業を実施している団体向け

- 4月 事業の進め方説明会
- 10月 中間報告シートによる事業ふりかえり
- 2~3月 報告書作成会（個別アドバイス）

市民自治推進課と協力してサポートしています。申請のご相談はお早めに！

■ 令和5年度実施の市民活動げんき基金補助事業が決定！



市民活動団体の自主的で公益的な事業を市が財政的に支援する「市民活動げんき基金補助制度」。

3月の公開ヒアリング・公開プレゼンテーションを経て、13事業が採択されました。

※財源となる「げんき基金」は、市民や事業者からの寄附金です。

マッチング・ギフトは一時休止中。募金箱やふるさと納税、公共施設に設置している自動販売機の売り上げの一部など、寄附の累計額は12,818,319円/令和5年1月末現在。）



公開ヒアリング・プレゼン冊子など詳細は、市HP▶

団体名	事業名/事業の概要（＊）	交付額 (総事業費)
スタート支援（7事業 ※採択後、1事業辞退） ☆団体の自立を促進し、活動を軌道に乗せるための事業		
一般社団法人 リトルハブホーム	ボランティア養成講座 ～子どもの現状と課題、子どもに対するコミュニケーションを学ぶ連続講座～ ＊子どもの居場所づくり等に取り組んでいる団体が、ボランティア養成のため、子どもへの関わり方やコミュニケーションスキルを学ぶ講座を実施する。	100,000円 (115,291円)
茅ヶ崎純水館研究会	純水館文化を茅ヶ崎市民に発信 ～茅ヶ崎って素晴らしい！～ ＊「純水館・房全・敬三・藤村」学び講座の記録、研究会活動の記録、純水館に関する調査・研究の成果を冊子としてまとめ、令和6年3月に発行する。	100,000円 (112,655円)
チアフル	チアフル ～陽気に楽しくみんなでつながろう～ ＊障がいの有無に関わらず様々なイベントを通じて交流することで、障がいに対する偏見を無くし、お互いを理解し認め合うことで、誰もが居心地の良い社会を作る。	100,000円 (115,146円)
ARTノTANEMAKI	Family art day（ファミリー・アート・デイ） ＊企業廃材を用いたものづくり等を通じて、子どもの創造性を喚起する。また、子どもたちの自由な表現に触れることで、親の「学び」観を柔軟にすることを目的とする。	96,000円 (106,835円)
小さな教室カクツクル	子どもアニメーション体験教室 ＊スマートフォンアプリを使ったアニメーションづくり体験教室を実施して、子どもの主体性を育んだり、創作の楽しさに触れ考える力を伸ばしたりすることを目指す。	100,000円 (144,909円)
ふるさとファーマーズ	広報紙の作成と発行 ＊農作物の生産や農業体験ボランティアの受け入れ等に取り組んでいる団体が、広報紙を作成し、食等に関する社会問題や団体の活動を周知することで、市内の活用困難農地の解消や食糧自給率向上を目指す。	100,000円 (114,240円)
うみこころ	うみこころ「みんなこの地球に生きるおなじ命」～イロトリドリの命を大切に、平和をつくる～ ＊新型コロナウイルスにより他者との関わりが減り将来への不安も増えたことから、歌と踊りのパフォーマンスを通じて命の大切さや他者とのつながりを感じられるような事業を実施する。	100,000円 (231,000円)
ステップアップ支援（5事業） ☆団体の活動の拡充を図る事業または活動の発展を目的に次の一步として新たに行う事業		
ガーゼ帽子を縫う会	①がんサバイバーのためのワークショップとコミュニティ作り ＊がんという共通体験を持つ方々が集えるコミュニティを作り、ワークショップや思いの吐露をすることで、病気を忘れるひとときを生み出し、孤独になりがちながん治療と上手く向き合うことを目指す。	160,000円 (200,900円)
湘南1Leben	譲渡会：保護犬を知ろう!幸せ家族探し会 ＊①譲渡会を開催し、団体が保護している犬（約25匹、年間40匹）の一生の家族を見つける。②飼い主の無責任な事情で保護センターに持ち込まれ殺処分されてしまう現状を抑制する啓蒙活動を行う。	500,000円 (634,936円)
ふらっと南湖	子どもの権利を遊びながら知るコラボ学習会 ＊専門知識をもった講師や様々な団体とタッグを組み、子どもの権利の啓発や子どものライフプランを学ぶ講座を実施する。	79,000円 (114,280円)
一般社団法人4Hearts	スローコミュニケーションプロジェクト小冊子制作及び音声認識の店舗実証と合理的配慮の市民周知事業 ＊①スローコミュニケーションプロジェクト小冊子制作事業。②ワークショップ等の音声認識による情報保障、音声認識を活用した接客の店舗実証。③パネル展示や相談会などで合理的配慮の民間義務化の周知活動を実施する。	500,000円 (836,450円)
マザーアース茅ヶ崎	女性防災会議 防災ブレイクスルー ＊働き世代の男性がいない昼間の災害発生に備えるため、女性達の生活の中から育まれた知恵や繋がりを防災に活かすための会議である女性防災会議を開催する。	93,000円 (133,700円)

■ 令和4年度実施事業の実施報告会 6月24日(土)9:00~12:30 @市役所本庁舎4階会議室

傍聴できます！



さぼちゃんが行く！



茅ヶ崎市 暮らし安心部 市民自治推進課

4月の組織改正により、「総務部」から“市民との連携強化を図り、暮らしに関する課題全般の調整役となる”「暮らし安心部」へ。自治会やNPO、市民活動団体等の活動の推進・支援を主な業務とし、地域集会施設と市民活動サポートセンターの管理や、様々な主体が互いの特性を生かして協力して行動する「協働」の推進に取り組んでいます。三浦課長、地域自治担当7名、協働推進担当4名の総勢12名。

《サポセン担当の服部宗晃さんにお話を伺いました。》

市民の主体的な活動をバックアップ

市所本庁舎4階にある市民自治推進課。低いカウンターと椅子が設置され、声をかけるとフレンドリーに笑顔で応えてくれるのでとても話しやすい雰囲気があります。突然の来客、相談にも対応できるよう、同フロアには、小さな会議室やちょっとした打合せスペースもあります。電話や来庁者対応、関係者との連絡調整など、常にアクティブに動いている職員の皆さん。特に自治会・まちぢから協議会の関連業務では担当地域に出向いたり、会議に出席したり、安全対策や防災、環境課題など他の担当課との調整が必要な個別の案件に対応したりと、出かけていることも多いようです。

地域自治担当が「茅ヶ崎市自治基本条例」を踏まえ、自治会活動や地域コミュニティ事業の支援、コミセンの管理運営、春の市民まつりを主な業務としているのに対し、協働推進担当は、市民活動の推進・支援、多様な主体との協働の推進、市民参加の推進・啓発、サポセンの管理運営を主な業務としています。また、「市民活動げんき基金」を原資とした補助事業の実施と市民活動団体の伴走支援や基金の充実、付属機関である「市民活動推進委員会」の事務、パブリックコメント

手続等の周知、文教大学湘南総合研究所・公益社団法人茅ヶ崎青年会議所との協働による「市民討議会」の実施、市民活動等災害補償制度（市民活動の保険）関連事務等も行っています。



サポセンと二人三脚で市民活動を推進・支援

サポセンの指定管理者である認定特定非営利活動法人NPOサポートちがさきとは月1回の定期連絡会にて互いに報告・協議などを行い、施設の利用状況や利用者の声・問合せ・相談内容、サポセン主催事業の進捗状況等を確認。随時、電話やメールでも情報共有しています。施設設備については、定期点検ほか必用に応じて協議・連絡調整を行い、築20年となり老朽化した施設の改修工事（空調設備やプレイルーム床の改修、電灯のLED化等）にもすぐに対応しました。

目指すのは「多様な主体との協働によるまちづくり」

昨年度、市民自治推進課では、全職員を対象に協働に関する研修とアンケートを実施。その中では、「協働に興味はあるがイメージがわからない」「余裕がない」「実務面での課題がある」という声があった一方で、「組み合わせたら（一緒にできたら）面白いと思う事業」のアイデアも多数出され、協働の事例やパートナーの可能性のある市民活動団体について、もっと知りたいという期待の声も寄せられました。この4月には「茅ヶ崎市実施計画2025」が発表され、全庁的にいろんな課を巻き込んで積極的に多様な主体との協働・連携を進めていこうという機運が感じられるそうです。

市民から刺激を受けて、頑張ろうという気持ちに

お話を伺った服部さんは入庁10年目。インフラ業界を視野に就活中、茅ヶ崎市役所の面接試験でステップを進めるうちに、小中高と20年間、自分が生まれ育った茅ヶ崎に興味を持ち、何か恩返しをしたいと思うように。雇用労働課、保育課を経て、昨年度から「げんき基金」の担当として、団体の書類作成サポートや実施事業の相談・見学、公開プレゼンや報告会の運営など、年間通して様々な団体と直に接するようになり、「市民活動」のイメージが大きく変わったそうです。

「いろんな課題があること、自分たちで資金を出し様々な助成金を活用しながら自立して活動していることがわかった。課題解決のための独創的な切り口や手法なども知ることができ、視野が広がり勉強になる」

一方で「市としてできることの範囲や財政には限界があり全部できるわけではないので落ち込むこともある」とのこと。「自治会も市民

活動団体も前向きな人ばかり。みんな仕事をしながら、プライドを持って、とても熱心に真剣に活動している姿は本当にすごい。人として尊敬できるし自分も見習いたい。日々いろんな人と会えて楽しい」

落ち着いた口調で熱く語ってくれた服部さん。今後の活躍に期待しています！

1 市民自治推進課



小西さん、服部さん、柿澤さん

お知らせ



■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンに来て相談
できます。(無料・予約制)

開催日：第2・第4月曜日

①13:00~14:00 ②14:00~15:00 ③15:00~16:00

※各回定員2名

※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、

直接 NPO 法人パソボラ湘南へ



詳細はコチラ▲

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コ
ーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷6/1号:きらきらぼし 7/1号:(一社)リトルハブホーム

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります



■ 誰かを支える一杯に「太陽の恵みコーヒー」

窓口横のカウンターには、ネパールの経済的自立の支
援を行っている“サンチャイ・ネパールねばるば”の
ドリップコーヒー@150円を販売中！

その1杯がお米1キロの支援に
なります。《2015年~2022年(7年間)

4850キロのお米を寄付)

温かいお気持ちをコーヒーに
添えてみませんか♡



■ 「ユースボランティア茅ヶ崎 2023」

青少年が夏休みを利用してボランティア体験ができる
プログラムです。環境保全、子どもや高齢者・障がい者
支援、地域安全、国際協力など 24 の体験先とオリエン
テーションで面談し、体験先と日程を決めます。

▷募集期間：6/15(木)9:30~7/3(月)

▷定員：100名(申込制/先着順)

▷対象：中学生から大学生(25歳まで)
在学中でない方も参加 OK



申込はコチラ▲

STEP 1 オリエンテーション **参加必須!!**

~注意事項、体験希望先との体験日程の決定~

第1回：7/8(土) 10:00~12:00

第2回：7/8(土) 14:00~16:00

会場：さがみ農協ビル大会議室(茅ヶ崎市新栄町13-44)

※7/8の都合が悪い場合は、別日にて対応可能

STEP 2 ボランティア体験

~体験は2日以上~

いざ! ボランティア
にチャレンジ!



7/21(金)~9/9(土)

STEP 3 シェア de ボランティア

~感じたことや学んだことを振りかえろう~

8/22(火)14:00~16:00

会場：茅ヶ崎市民活動サポートセンター

共催：(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会

(認定特非) NPO サポートちがさき

サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

6月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

・6/27 PM IT ミニ講座 PhotoScapeX

7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

・7/4 AM 茅ヶ崎市健康づくり講座

8月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

・8/22 PM シェア de ボランティア

・8/29 PM IT ミニ講座 Word チラシ作成

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限
させていただきます場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30~21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28~1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日~2026年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP